



# 施策・事務事業マネジメントシート【令和6年度】

## 1 施策の基本情報

施策名		17 活力ある産業の推進
目的	対象	消費者, 事業者, 起業家
	意図	商店街がにぎわう・市内消費が高まる 企業活動が活発になる・市内の起業家が増える
施策の方向		市内事業者への支援と併せ、観光振興施策と連動した取組により、消費喚起や回遊性向上を図り、活発な経済活動を持続的に循環・発展させます。

## 2-1 施策全体の考察①（施策の目的、方向に対する考察）

<p>施策の目的、方向に対する考察</p> <p>令和5年度は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に変更され、まちのにぎわいが戻ってきたが、市内事業者の経営環境は、物価高騰の影響で厳しい状況にある。こうした中、各種基本計画事業の推進はもとより、融資あっせん制度の拡充やキャッシュレス決済ポイント還元事業の実施のほか、商工会が行う物価高騰支援事業への補助を通じて、市内事業者への支援に努めた。</p> <p>「地域経済活性化の推進」については、商工会や商店会の活動に加え、商店街の環境整備の支援に継続して取り組むとともに、市の地域経済活性化の取組の指針となる（仮称）調布市産業振興プランの策定に取り組んでいく。</p> <p>「市内事業所・事業者への支援」については、新型コロナや物価高騰により影響を受けた事業者への支援として、中小企業事業資金融資あっせん制度の拡充に継続して取り組んでいく。</p> <p>「創業の支援」については、経営アドバイザーによる創業相談やセミナー、講演会の開催、空き店舗等を活用した創業チャレンジ支援事業、スモールオフィスを活用して、創業に向けた支援に取り組んでいく。</p> <p>「特性を生かした地場産業の振興」については、映画・映像関連企業と連携した調布ならではの取組を継続するとともに、市内事業者の製品等をふるさと納税制度の返礼とすることで地場産業のPRにつなげていく。</p>
--

## 2-2 施策全体の考察②（まちづくり指標の推移／考察）

まちづくり指標	単位	基準値 (基準年度)	実績値 (R5年度)	目標値 (目標年度)	指標の推移 (※)	考察
日常の買い物に便利と感じている市民の割合	%	82.2 令和4年度	81.9	85.0 令和8年度	▼	・今後も、商工会と連携し、市内事業者の支援やキャッシュレス決済の普及促進を図り、買い物しやすい環境を整えていく。
納税法人数	法人	6,531 令和3年度	6,753	6,700 令和8年度	◎	・コロナ禍以降も堅調に増加しており、減少することのないよう、商工会や商店会と連携して支援を継続していく。
産業労働支援センターでの創業等相談件数	件	518 令和3年度	735	550 令和8年度	◎	・令和5年度の相談件数は目標値を上回った。引き続き、創業経営相談、テーマ別個別相談を実施し、創業を志す方や経営課題を解決したい方の支援に取り組む。
映画・映像関連企業と連携した取組の件数	件	28 令和3年度	35	35 令和8年度	◎	・市内に多くの映画・映像関連企業を有する特性を生かし、調布ならではの地場産業の振興につなげていく。

※ ◎：目標達成 ○：目標値を未達成（前年度より向上した） ▼：目標値を未達成（前年度より低下した） ⇒：目標値を未達成（前年度と同じ又は前年度数値未把握） -：数値未把握（調査未実施など）

## 3 施策を構成する基本計画事業等の取組実績／今後の方向

### ■17-1 地域経済活性化の推進

No	基本計画事業名	R5 取組実績	R5 取組説明	今後の方向	今後の取組の方向
57	【重点④】 地域経済活性化の推進	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 計画遅れ <input type="checkbox"/> 計画前倒し	・（仮称）産業振興プラン策定に向けた基礎調査の実施 ・調布市商工会の運営支援 ・商店会のイベント支援 ・商店街の施設整備等への支援	<input type="checkbox"/> 現状継続 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 財政面改善 <input type="checkbox"/> 参加と協働改善	・令和6年度は、策定検討委員会を設置したうえで、（仮称）産業振興プランの策定に取り組む。 ・調布市商工会の運営を支援し、市内の商工業の振興や消費喚起に向け、連携して取り組む。 ・東京都の補助制度を活用するとともに、商工会とも連携して、商店会のイベント支援に取り組むことで、にぎわいの創出につなげる。 ・東京都の補助制度を活用し、商店街の施設整備等を支援することで、商店街の魅力の向上に取り組む。

基本計画事業以外の主要な取組実績	今後の取組の方向
①キャッシュレス決済ポイント還元事業（令和4年度予算繰越明許事業） ポイント付与総額2億5200万円 ②市内事業者物価高騰支援事業（調布市商工会補助事業）	①②市内事業者に対する物価高騰支援については、国や東京都の動向を注視しつつ、地域経済対策会議での議論も踏まえ、商工会とも連携を図りながら、取り組んでいく。

■17-2 市内事業所・事業者への支援

No	基本計画事業名	R 5 取組実績	R 5 取組説明	今後の方向	今後の取組の方向
58	中小企業・小規模事業者の支援	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 計画遅れ <input type="checkbox"/> 計画前倒し	・経営課題の解決に向けた支援（事業承継・人材育成等の支援） ・中小企業事業資金融資あっせん事業 ・創業支援（創業セミナーの開催） ・見本市等出展支援 ・地域経済活性化の推進	<input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 財政面改善 <input type="checkbox"/> 参加と協働改善	・経営課題の解決に向け、個別相談を通じて、事業者のニーズに適した支援に取り組む。 ・中小企業事業資金融資あっせん事業における、物価高騰に対する制度拡充については、国や東京都の動向を注視し、地域経済対策会議での議論を踏まえながら、継続の可否を見極めていく。 ・創業セミナーの開催や創業相談を実施し、創業支援に取り組む。 ・見本市等に出展し、販路拡大を目指す事業者を支援するため、費用の一部を補助する。 ・経営課題の解決や創業につながる取組を推進することで、地域経済活性化につなげていく。

基本計画事業以外の主要な取組実績	今後の取組の方向

■17-3 創業への支援

No	基本計画事業名	R 5 取組実績	R 5 取組説明	今後の方向	今後の取組の方向
59	産業労働支援センターによる創業の支援	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 計画遅れ <input type="checkbox"/> 計画前倒し	・創業経営相談 ・創業経営支援セミナー ・創業支援施設貸出 ・創業チャレンジ支援事業	<input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 財政面改善 <input type="checkbox"/> 参加と協働改善	・経営アドバイザーによる創業経営相談の実施や、女性のための起業セミナーを開催し、創業を支援する。 ・絶対創活塾を継続的に開催し、創業を支援する。 ・産業労働支援センター内でスモールオフィスを貸し出すことで、創業しやすい環境作りにつなげる。 ・空き店舗等を活用した創業チャレンジ支援事業を実施し、創業支援につなげる。

基本計画事業以外の主要な取組実績	今後の取組の方向
①産業競争力強化法に基づく特定創業支援等事業	①創業に必要な経営、財務、人材育成、販路拡大に関する知識を身につけた方に対し、知識を習得したことの証明書を発行し、創業への意欲向上につなげる。

■17-4 特性を生かした地場産業の振興

基本計画事業以外の主要な取組実績	今後の取組の方向
①市内の映画・映像関連企業と連携した「映画のまち調布」の取組を通じた地域経済の活性化	①市内に映画・映像関連企業が約40社集積する特性を生かし、そうした企業と連携した取組を推進することで、「映画のまち調布」の認知度向上を図る。
②市内事業者の製品等をふるさと納税制度の返礼とすることで地場産業のPR	②市内事業者の製品等をふるさと納税制度の返礼とすることで、調布の魅力発信につなげる。

4 施策の推進、成果向上の視点（4つの視点）を踏まえた令和5年度の取組実績及び令和6年度以降の具体的な取組

デジタル技術の活用	共創のまちづくり
・キャッシュレス決済ポイント還元事業によるキャッシュレス決済の普及促進【令和5年度】	・城西国際大学及び商店会と連携した「調布CM」（商店会のPR映像作成）による商店会の魅力発信【令和5年度】 ・調布まちゼミ実行委員会と連携した「調布まちゼミ」（店の人が講師となり、専門知識や情報、コツを無料で受講者に伝える少人数制のゼミ）による個店の魅力発信【令和5年度】 ・中小企業等支援に関する包括協定を締結する金融機関等との連携による、中小企業等に対する支援・相談体制の充実 ・市内大学や企業と連携し、中小企業や新たに創業する企業に対する技術支援の取組の検討 ・NTT e-City Labo（NTT中央研修センタ）と連携した創業支援の取組の検討
脱炭素社会の実現	フェーズフリー
・街路灯のLED化に対する支援など、商店街等への支援を通じた脱炭素社会の実現に向けた取組	・商工会と連携した市内事業者におけるフェーズフリーの考え方を取り入れた商品やサービスの開発支援